

効率的な同時学習で、実践的なスキルを習得

# Microsoft® Office Specialist(MOS)講座

(Word) (Excel®) (PowerPoint®)

## ビジネス統計スペシャリスト講座 (エクセル分析一般)

## G検定 (ジェネラリスト検定) 講座



### 募集要項

●申込期間に変更する場合がありますので、ダブルスクール専用ホームページを随時確認してください。  
●受験料については各試験実施団体にお問合せください。

ダブルスクール専用ホームページ  
申込・講義日程・ガイダンスはこちら▶  
講義日程を必ずご確認ください



講座名	コース名 (回数)	開講時期	受講形態	申込期間	開講期間	受講料 ※教材費込
夏期集中 MOS講座 ビジネス統計スペシャリスト講座 G検定(ジェネラリスト検定)講座	Word【夏期集中】(6回)	8月~9月	Web	3/3(火)~7月	8月~9月	23,100円
	Excel®【夏期集中】(6回)					
	PowerPoint®【夏期集中】(6回)					
	ビジネス統計スペシャリスト(5回) (エクセル分析一般)	9月	Web	3/3(火)~8月	9月~10月	33,000円
春期集中 MOS講座 ビジネス統計スペシャリスト講座 G検定(ジェネラリスト検定)講座	Word【春期集中】(6回)	2027年 2月~3月	Web	10/1(木)~'27/1月	'27/2月~'27/3月	23,100円
	Excel®【春期集中】(6回)					
	PowerPoint®【春期集中】(6回)					
	G検定(13回)	2027年 2月	Web			44,000円

申込方法はP.27へ



### 同時学習で3科目以上の取得がおすすめです!

同時学習により効率よく学習することで理解が深まり、高い効果を得ることができます。

Word・Excel®・PowerPoint®は共通機能が多く、同時学習することでより理解が深まり、高い効果を得ることができます。ダブルスクールのMOS講座は、3科目の講座を同時期に学習できるカリキュラム設定です。また、夏期集中ではビジネス統計スペシャリスト、春期集中ではG検定が開講されます。パソコンスキルを身につけながらExcel®の分析力を高めることや、AI知識を深めることも可能です。自身のペースで1科目ずつ学習したい場合はWordからの受講をおすすめします。

ダブルスクールのMOS講座では、例年多くの受講生が複数科目を並行受講し、同時合格しています!



同時に申込みでお得にご受講いただけます!

2科目セット ▶ 41,800円 3科目セット ▶ 60,500円

※Excel®, PowerPoint®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

## MOS講座 (Word) (Excel®) (PowerPoint®)

MOSで身につく「実務処理能力」は社会人の基礎的なスキルとして不可欠です。

パソコン操作は日常業務に不可欠で、どの企業への就職を考えていても求められる、社会人の基礎的なスキルです。MOSの資格を持っていれば「パソコンの基本的な知識や経験があり、業務でも使用できる」というスキルを客観的に証明でき、また「自ら勉強をおこない、目標に向けて努力する人材である」と企業へアピールできる材料ともなります。就職活動前にWord・Excel®・PowerPoint®の3科目をまとめて取得しておくことをおすすめします。

※MOSの資格の有効期間は合格日から5年間となります。



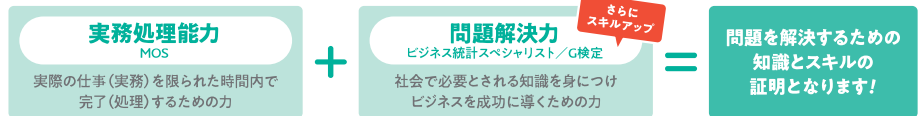
「使える」から「使いこなせる」に  
なろう!

パソコンスキルは、自己流で「何となく使っている」と、正しく効率的に「使いこなせる」とでは大きな差があります。

- MOS講座では実際にアプリケーションを操作する実技を学習するため、実践的なスキルが自然と身につきます!
- ビジネス統計スペシャリストではMOSで身につけたスキルを活用し、「考える力」をつけることができます。
- さらにG検定ではAIの知識や活用リテラシーなど、これからの社会に必要となるスキルを学べます。

MOSで身につく「実務処理能力」に

ビジネス統計スペシャリストとG検定で身につく「問題解決力」のスキルを組み合わせましょう!



## ビジネス統計スペシャリスト講座 (エクセル分析一般)

今、注目の資格「ビジネス統計スペシャリスト」で「問題解決力」を養う

ビジネス統計スペシャリストは、データ分析の「実践」に重点を置き、身近に活用できるExcel®を使用したデータ分析技能と、分析結果を正確に理解し、応用する能力を証明します。顧客管理や集客効果、購買動向など、ビジネスにおいて扱われるデータにはさまざまなものがあります。あらゆる数値をもとに分析し、正確な情報を得るための「データ分析力」はビジネス実務に必要なスキルです。そのため、企業はこのデータ分析力より高い人材を求める傾向にあります。MOSとあわせて学生のうちに取得しておくことで、就職活動時だけでなく社会人になってからも自信を持って仕事に取り組むことができるようになります!



ヒット商品を作るためのアンケート調査では、顧客が求める項目の第1位は「価格」でした。では、その結果をもとに「コストを抑えて低価格な商品を作る」ことが本当に正しいのでしょうか?アンケート結果項目同士の関係性がわかるように、Excel®でデータを分析してみましょう▶▶▶

●顧客アンケート結果項目の相関係数

	価格	機能性	耐久性	デザイン	ブランド
価格		0.22	0.16	0.66	-0.13
機能性			0.3	0.21	0.48
耐久性				0.16	0.24
デザイン					0.38
ブランド					

【※本資料】株式会社 オアシスイ コミュニケーションズ(ビジネス統計スペシャリスト)と共

アンケートの結果、「価格」と答えた顧客の多数が「デザイン」も重要であると考えていることが読み取れるようになりました。顧客は「価格を抑えつつ、デザイン性のある商品」を求めており、ただコストを抑えただけでは商品が売れないことがわかりました。

Excel®を活用し、分析結果を正確に理解し応用するといった「データ分析力」を使って、問題を解決していく力が身につきます。

## G検定 (ジェネラリスト検定) 講座

「実務処理能力」とAI分野の「問題解決力」の組み合わせで活躍の場がさらに広がる!

G検定(ジェネラリスト検定)はJDLA(日本ディープラーニング協会)が実施しているAI(人工知能)に関する資格です。AIが注目されている今、ディープラーニングや人工知能、機械学習の知識がある人材のニーズが高まっており、これからの時代に求められる資格です。G検定ではデジタル社会において必要不可欠であるAIの知識や活用リテラシーを学びます。取得者は業界を問わず多くの企業で求められる人材像として需要が高まっています。MOSで身につけるパソコンスキルやビジネス統計スペシャリストで身につける分析スキルは、AIの領域と相性が良いため、あわせて学習をしておきたい資格となります。

文理、所属学部を問わず、これからの時代に必要となる資格です!

「AI分野の知識」を使い、パソコンスキルを駆使しながら問題を解決していく、社会において必要とされるDX人材としての力が身につきます。

注目度急上昇! G検定受験者が増えています

デジタル人材育成への社会的機運が高まる中、G検定は「今後必要とされる領域」の知識の証明として企業からも注目されています。大学生の取得者はまだ少ないため、今が関門と差をつけるチャンスです!

累計170,756人  
受験者数  
年々増加!

累計1,448人 2017年 2025年

(※本資料)一般社団法人日本ディープラーニング協会「G検定 受験者推移(累計)」  
2025年11月12日(https://www.jdla.org/certificate/genera)